

オスプレイの横田基地など日本への配備の中止・撤回を
求める意見書

7月29日付、米太平洋空軍司令官記者会見時の発言として、米空軍仕様の垂直離着陸輸送機オスプレイの日本での配備先について、米軍横田基地が有力な候補地であり、日米両政府間で協議中であるとの報道があった。

横田基地は、人口が密集した市街地に所在しており、かねてより爆音被害に苦しみ、また、相次ぐ航空機の墜落や部品落下といった人命にかかわる事故の危険にさらされ、周辺住民の日常生活の不安が続いている。それに加えて、事故率のはるかに高い特殊作戦機である垂直離着陸輸送機オスプレイの配備など認められない。

また、基地周辺にとどまらず、米軍専用の横田基地の訓練空域は1都8県にまたがり、日本の人口の3分の1を占める首都圏の上空一帯が訓練空域として危険にさらされる。

よって狛江市議会は政府等に対し、米国政府に対し、垂直離着陸輸送機オスプレイの横田基地への配備検討の撤回を求めるよう強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

2013年10月8日

東京都狛江市議会

平成25年10月8日 原案否決